

公益社団法人神奈川県病院薬剤師会 2021年度事業概要報告

(2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年6月2日

関係各位

〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-11

神奈川県総合薬事保健センター

会長 金田 光正

次の通り、当法人の2021年度において実施した事業について報告します。

1. 事業活動の基本方針

2021年度においては、一般市民に良質な医療と健康的な生活を確保するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業としての公益事業（公I：1～5）、及び、薬剤部門業務支援に関する事業（その他1）と名簿発行に関する事業（その他2）としての収益事業等を実施した。

2. 事業内容

I. 公益目的事業（公I）

一般市民に良質な医療と健康的な生活を提供するために、薬事・公衆衛生に関すること、医療薬学等の学術の進歩発展に関すること、薬剤師の資質向上に関することなどを行う事業

公I-1 薬事・公衆衛生に関する正しい知識の普及・啓発を行う事業

<定款上の根拠 第2章、第4条3)、6)、8)>

市民講座や相談会、体験学習会の開催及び協力、薬事関連資料の作成・配布等（ホームページを含む閲覧資料）により、一般市民に対して正しい薬事・公衆衛生に関する知識の普及を目的としている。同時に薬剤師職能に対する広報を行い、一般市民が気軽に相談できる環境を整える事を目的としている。

1. 市民公開講座・体験学習会およびくすり相談に関すること

【目的】一般市民を対象とした医薬品に関わる講演会を開催（関連団体と共催）する。また、「くすり相談」を実施し、一般市民への医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発活動を行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与すると共に、展示物・配布物等を通して薬剤師の職能について一般市民への理解を深める。

1-1. 「くすり市民講座」の開催

第1回

開催	Webにて開催
視聴期間	2021年9月28日(火)～2022年3月25日(月)
形式	オンデマンド配信(Vimeo)
内容	「新型コロナウイルスに関する正しい知識」

東海大学医学部付属病院 院内感染対策室
東海大学医学部総合診療学系 救命救急医学
梅澤 和夫 准教授

再生回数	253回
担当委員会	GTA委員会

1-2. 一般市民を対象とした病院体験学習の開催

開催	中止
----	----

担当委員会 GTA 委員会

1-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における「県民公開講座」の開催

開催日 2021年11月21日
開催場所 web 開催
内容 「漢方の理解促進に関する研修会～まちがいだらけの漢方知識～」
参加者数 194名
実施形式 座学
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-4. 「かながわ薬剤師学術大会」における「市民相談」の開催

開催 2021年度は中止
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-5. 「くすりと健康すこやかフェア：横浜」の開催

開催 中止
担当委員会 GTA 委員会

1-6. 市町村及び関連団体依頼の「講演会」への協力・「くすり相談」等の実施

開催 中止
担当委員会 GTA 委員会（くすりと健康すこやかフェア：横浜）

1-7. 病院薬剤師の職能に対する広報（展示パネルの整備）

開催 中止
担当委員会 GTA 委員会

事業の財源：参加費および相談料は無料とし、費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

2. 県民向け情報提供に関すること

【目的】「患者・一般市民からの医薬品に関わる質問に積極的に答えよう」という活動のもと、医薬品に関わる正しい知識の普及・啓発を目的として、小冊子「あなたのくすりと健康」（視覚障がい者のための音声コード印刷版）を発行するなどの情報提供を行う。

2-1. 小冊子「あなたのくすりと健康」（音声コード印刷版）の発行

発行時期 2021年6月、9月、12月、2022年3月
配布場所 一般市民、会員施設、市町村公共施設、視覚障がい者の団体に配布
対象・部数 一般市民、部数 10,000部
担当委員会 GTA 委員会

2-2. 神奈川県病院薬剤師会ホームページによる医薬品情報の普及・啓発

実施場所 当会ホームページ上
対象 一般市民
担当委員会 GTA 委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

3. 公衆衛生に関する普及・啓発

【目的】各医療機関で実施される看護週間の催し、献血事業・禁煙支援などの公衆衛生事業に積極的に協力するよう、広く医療従事者に呼びかけを行い、一般市民の健康管理、薬事知識の向上に寄与する。また、麻薬・覚せい剤・大麻の不正使用をなくすために、一般市民への呼びかけを行う。

3-1. 看護週間への協力

開催時期 2021年5月
開催場所 会員施設
参加者 一般市民
担当委員会 GTA委員会

3-2. 禁煙支援に関すること

開催時期 通年
実施場所 当会ホームページ上
内容 日本病院薬剤師会「禁煙推進宣言」および神奈川県が推進している卒煙（禁煙）サポート事業に基づき、禁煙支援に関する情報を提供
参加者 一般市民
担当委員会 GTA委員会

3-3. 「かながわ薬剤師学術大会」における献血者配備等による献血事業への協力

開催 中止（オンライン配信のため）
担当委員会 GTA委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

3-4. 不正麻薬・覚せい剤・大麻撲滅運動の推進

開催時期 通年
内容 神奈川県の薬物乱用防止対策における不正大麻・けし撲滅運動に基づき、大麻・けし等に関する情報を提供
実施場所 小冊子への情報掲載、当会ホームページ上
参加者 一般市民
担当委員会 GTA委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

公 I - 2 高度で安心安全な医療を患者が受けられるようにする為の事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

神奈川県内の医療現場では、地域性や医療機能が異なると、一般市民が安心安全な薬物療法、良質な薬物療法、高度な薬物療法を受けられない現状がある。患者が神奈川県内どこの病院・地域でも同じレベルの薬物療法を受けられるようにするためには、薬物療法の質の向上やそれに係る地域および施設間格差の是正、薬剤師による薬剤の適正使用への関与が必要である

それを達成するためには、薬剤師の研修を通して薬剤師の能力（高度な薬物療法を評価できる能力、副作用を早期発見する能力、疾患別専門薬物療法を評価する能力、患者への説明能力、処方チェック能力、チーム医療実践能力など）を向上させることが必要であり、そのための研修会、体験型（実習型）研修会等を企画・開催する。

1. 高度で安心安全な薬物療法を受けられるようにする為の事業

【目的】薬物療法を受ける中で有害事象が起こることがある。それらを早期発見及び重篤化回避するために、高度な知識を持った臨床薬剤師の育成を行う。

1-1. 薬剤に関するリスクマネジメント研修会の開催

開催日 2022年3月3日

開催場所 web開催

内容 I. プレアボイド報告優秀事例受賞者講演

神奈川県病院薬剤師会

①「ジスチグミンの過量投与によるコリン作動性クレーゼの重篤化を回避した一例

—薬物動態学な評価と先行研究の外的妥当を考慮した重篤化回避への対応—

横浜総合病院 高田 啓介 氏

②「腎機能障害患者に対する鎮痛薬による副作用を未然に回避した一例

—消失経路と血中濃度の変化を予測に基づく未然回避への対応—

横浜総合病院 坪井 貴寛 氏

③「てんかん発作に対して薬剤選択を支援した一例

—臨床試験情報の客観的な評価に基づく薬物治療効果の向上への対応—

横浜総合病院 小町 和樹 氏

神奈川県薬剤師会

①「スキルアップ、事例から学ぶ薬局プレアボイド

～カボメティクスのHFSに対し適切な支持療法を提案した事例～

藤沢薬剤師会薬局 露木 聡史 氏

②「PCAポンプ導入時にオキシドロン注射液の流速の誤りに気付いた事例」

クリエイト薬局市ヶ尾在宅センター店 玉井 慎一郎 氏

③「下腿浮腫患者への薬学的アプローチ」

あさひ薬局 日向 彰 氏

II. 2021年度プレアボイド報告優秀賞受賞者並びに県病薬最多報告施設発表

○神奈川県病院薬剤師会（総件数454件）

最多報告施設 けいゆう病院

薬物治療効果の向上優秀賞 横浜市立大学附属病院 坂本 靖宜 先生

未然回避優秀賞 石心会 川崎幸病院 大森 俊和 先生

重篤化回避優秀賞 横浜市立大学附属病院 小森 智也 先生

○神奈川県薬剤師会（総件数232件）

クリエイト薬局市ヶ尾住宅センター 玉井 慎一郎 先生

タカノ薬局座間店 角田 真弥 先生

参加者数 128名（神奈川県病院薬剤師会会員：60名、神奈川県薬剤師会会員：68名）

実施形式 座学

参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：無料、

非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、
左記以外 1,000 円

担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-2. プレアボイド報告強化月間の実施

実施期間 2021 年 11 月 1 日～12 月 4 日
報告数 施設数：20 施設、報告件数：454 件
実施形式 ポスター配布によるインフォメーション
担当委員会 業務検討委員会
その他 薬剤に関するリスクマネジメント研修会にて優秀事例と最多報告施設を表彰

1-3. プレアボイド報告事例集の作成

内容 過去 5 年間の報告事例の中から優秀事例を中心に編集掲載
副作用重篤化回避 16 事例
副作用の未然回避 15 事例
薬物治療効果の向上 15 事例
配布対象 月例送付施設等 各 1 冊（計 515 冊）
正会員施設 325 冊
賛助会員施設 7 冊
賛助会員個人 78 冊
名誉会員 15 冊
メーカー・卸 88 冊
監事 2 冊
その他 各 1 冊（計 101 冊）
業務検討委員・掲載事例報告者 44 冊
大学 23 冊
図書館 16 冊
役所 14 冊
その他 4 冊
神奈川県薬剤師会 35 冊
費用 上記施設・団体および個人に無料配布
担当委員会 業務検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てた。

※プレアボイド：

薬剤師が薬物療法に直接関与し、薬学的患者ケアを実践して患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を集積及び解析し、考察を加えることによって、薬剤師の資質向上を図る。

2. 複雑化・高度化した医療に対応するための事業

【目的】 疾病構造の急激な変化、医療・薬物療法の複雑化・高度化した現状において、地域および施設間格差があり、一般市民が標準的な医療を受けることができていない現状がある。そのような状況を是正するためには、どこの病院においても幅広い知識と高い専門性をもった薬剤師を育成する必要があり、そのための事業を行う。

2-1. がん薬物療法専門薬剤師セミナーの開催

第 1 回

開催日 2021年5月13日
 開催場所 web開催
 内容 講演1 「irAEの対策」
 厚木市立病院 薬剤部 高坂 暢 先生
 特別講演 「非小細胞肺癌 Up To Date ～薬物療法の話題を中心に～」
 神奈川県立循環器呼吸器センター 呼吸器内科 池田 慧 先生

参加者数 122名（会員117名、非会員5名）
 実習形式 座学

第2回

開催日 2021年9月9日
 開催場所 web開催
 内容 講演1 「CINVについて」
 横浜労災病院 薬剤部 京谷 充崇 先生
 特別講演 「乳がん癌診療の基礎とこれからの展望」
 神奈川県立がんセンター 乳腺内分泌外科 山中 隆司 先生

参加者数 98名（会員95名、非会員3名）
 実習形式 座学

第3回

開催日 2022年1月13日
 開催場所 web開催
 内容 講演1 「緩和医療における鎮痛剤を使いこなす」
 日野原記念ピースハウス病院 薬剤部 大野 瑞穂 先生
 特別講演 「胃癌診療の基礎とこれからの展望」
 神奈川県立がんセンター 消化器内科（消化管） 町田 望 先生

参加者数 109名（会員102名、非会員7名）
 実習形式 座学

（各回共通）

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
 担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会（がん領域）

2-2. がん薬物療法専門薬剤師ワークショップの開催

第1回

開催日 2021年6月5日
 開催場所 web開催
 内容 模擬症例を用いて肺がんの薬物療法や支持療法などを学ぶ
 東海大学病院 薬剤部 谷川 大夢 先生

参加者数 46名（会員44名、非会員2名）
 実習形式 SGD

第2回

開催日 2021年10月30日
 開催場所 web開催
 内容 模擬症例を用いて乳がんの薬物療法や支持療法などを学ぶ
 症例解説 神奈川県立こども医療センター 薬剤科 戸津 舞衣子 先生

参加者数 50名（会員49名、非会員1名）
 実習形式 SGD

第3回

開催日 2022年2月5日
開催場所 web開催
内容 模擬症例を用いて胃癌の薬物療法や支持療法などを学ぶ
症例作成・解説 横浜南共済病院 薬剤部 横山 敦 先生
参加者数 43名（会員42名、非会員1名）
実習形式 SGD

(各回共通)

参加費 会員：3,000円／3回
非会員：日本病院薬剤師会会員4,500円／3回、左記以外6,000円／3回
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会（がん領域）

2-3. 感染制御認定薬剤師セミナーの開催

第1回

開催日 2021年8月24日
開催場所 web開催
内容 特別講演 「薬剤師のためのプラチナ特講・COVID-19最新の診断治療」
埼玉医科大学総合医療センター 総合診療内科 教授 岡 秀昭 先生
参加者数 149名（会員135名、非会員14名）
実習形式 座学

第2回

開催日 2022年3月28日
開催場所 web開催
内容 特別講演 「がん患者の感染症診療のポイント」
静岡県立静岡がんセンター 感染症内科部長 倉井 華子 先生
参加者数 54名（会員47名、非会員7名）
実習形式 座学

(各回共通)

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会（感染領域）

2-4. 感染制御認定薬剤師セミナーの開催

第1回

開催日 2021年10月2日
開催場所 web開催
内容 症例ディスカッション・ワークショップ①
市中感染症マネジメントを考える
～正月に自ら救急要請した発熱と呼吸困難を訴える74歳男性～
症例提示・解説 関東労災病院 薬剤部 内田 裕之 先生
症例ディスカッション・ワークショップ②
院内感染症マネジメントを考える
～発熱と腰痛を訴える施設入所中の81歳女性～
症例提示・解説 湘南東部総合病院 薬剤科 齊田 峻 先生
参加者数 25名（会員25名、非会員0名）
実習形式 SGD

第2回

開催日 2021年10月2日
開催場所 web開催
内容 第1回と同一内容
参加者数 24名(会員23名、非会員1名)
実習形式 SGD

第3回

開催日 2022年2月26日
開催場所 web開催
内容 症例ディスカッション・ワークショップ①
「発熱で救急受診した外来抗がん剤治療患者」
横浜労災病院 薬剤部/感染制御室 原 直己 先生
症例ディスカッション・ワークショップ②
「末梢挿入型中心静脈カテーテル留置中に発熱を認めた担がん患者へアクションを取った一症例」
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部/感染制御室 中菌 健一 先生
参加者数 30名(会員28名、非会員2名)
実習形式 SGD

第4回

開催日 2022年3月12日
開催場所 web開催
内容 第3回と同一内容
参加者数 19名(会員18名、非会員1名)
実習形式 SGD

(各回共通)

参加費 会員：2,000円/2回
非会員：日本病院薬剤師会会員2,000円/2回、左記以外4,000円/2回
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会(感染領域)

2-5. 精神科薬物療法認定薬剤師講習会の開催

第1回

開催日 2021年6月25日
開催場所 web開催
内容 特別講演 「成人期の発達障害—診断と支援—」
講師 昭和大学附属烏山病院 発達障害医療研究所 准教授 太田 晴久 先生
参加者数 55名(会員50名、非会員5名)
実習形式 座学

第2回

開催日 2021年11月29日
開催場所 web開催
内容 特別講演 「双極性障害薬物療法の基礎知識」
講師 聖マリアンナ医科大学 神経精神科 医長
大学病院統合失調症治療センター副センター長 三宅 誕実 先生
参加者数 34名(会員30名、非会員4名)

実習形式 座学

(各回共通)

参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会（感染領域）

2-6. 専門性向上のための研修会の開催

第 1 回 漢方 EBM 研究会

開催 COVID-19 感染拡大のため中止
担当委員会 業務検討委員会

第 2 回 輸液・栄養に関する研修

開催日 2021 年 7 月 24 日
開催場所 web 開催
参加者数 51 名（会員 49 名、非会員 2 名）
参加費 会員：500 円、非会員：日本病院薬剤師会会員 1,000 円、左記以外 1,500 円
実施形式 座学
担当委員会 教育研修委員会

第 3～7 回 糖尿病療養指導実践セミナー

第 3 回

開催日 2021 年 5 月 29 日
開催場所 web 開催
内容 講演 1 「併存疾患における糖尿病治療～がん領域編～」
北里大学病院 薬剤部 稲野 寛 先生
講演 2 「血糖降下薬の薬物動態を実践に生かす」
藤沢市民病院 駒井 元彦 先生
参加者数 66 名（会員 65 名、非会員 1 名）
実施形式 座学

第 4 回

開催日 2021 年 7 月 15 日
開催場所 web 開催
内容 講演 1 「薬剤師が知っておきたい糖尿病注射薬指導のポイント
～驚きの症例報告を交えて～」
横須賀共済病院 薬剤部 小林 路子 先生
講演 2 「糖尿病の注射療法について再考する～インスリン発見 100 周年によせて～」
相模原赤十字病院 内科部長 伊藤 俊 先生
参加者数 81 名（会員 73 名、非会員 8 名）
実施形式 座学

第 5 回

開催日 2021 年 9 月 25 日
開催場所 web 開催
内容 講演 1 「薬剤性低血糖～患者指導のポイント～」
藤沢市民病院 薬局 駒井 元彦 先生
講演 2 「糖尿病患者と内服薬のロジカルシンキング
～チーム医療の一員としての薬剤師の役割を考える～」
東海大学医学部 内科学系 腎代謝内科学 准教授 豊田 雅夫 先生

参加者数 31名（会員28名、非会員3名）
実施形式 座学・SGD

第6回

開催日 2021年11月13日

開催場所 web開催

内容 講演1 「療養支援に活かす血糖自己測定（SMBG）の知識」
HECサイエンスクリニック 薬剤課 平山 大徹 先生
講演2 「持続血糖測定（CGM）、使っていますか？ 活かしていますか？」
北里大学医学部 臨床検査診断学 林 哲範 先生

参加者数 26名（会員23名、非会員3名）
実施形式 座学・SGD

第7回

開催日 2022年1月15日

開催場所 web開催

内容 講演1 「なぜ、患者さんは薬を飲まないのか？」
コンプライアンスからアドヒアランスへ」
厚木市立病院 薬剤科 野村 恭子 先生
講演2 「糖尿病薬物治療における動機づけ面接
～患者さんの選択を尊重する協働的なコミュニケーションスタイル～」
株）野村総合研究所 産業医、
東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科 村田 千里 先生

参加者数 31名（会員21名、非会員10名）
実施形式 座学・SGD

（第3～7回共通）

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
担当委員会 教育研修委員会

第8、9回 病院薬剤師感染症フォーラム

開催 COVID-19感染拡大のため中止

担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会（神奈川病院薬剤師感染症フォーラムと共催）

第10回 妊婦授乳婦専門・薬物療法認定薬剤師セミナー

開催日 2021年10月21日

開催場所 web開催

内容 講演1 「当院における妊娠と薬外来と薬剤師の役割」
公立大学法人 横浜市立大学附属病院 薬剤部 川邊 桂 先生
講演2 「薬剤・環境因子から母児を守るための考え方」
横浜市立大学大学院医学研究科 生殖生育病態医学講座(産婦人科学)
准教授 倉澤 健太郎 先生

参加者数 69名（会員63名、非会員6名）
実施形式

参加費 会員：500円、非会員：日本病院薬剤師会会員1,000円、左記以外1,500円
担当委員会 専門・認定薬剤師養成支援特別委員会

2-7. TDM（薬物血中濃度モニタリング：Therapeutic Drug Monitoring）研修会の開催

開催日 2021年12月1日

開催場所 web 開催
 内容 「ビギナーのための TDM～バンコマイシン編～」
 川崎市立井田病院 薬剤部 課長補佐 小林 岳 先生
 「心不全治療の新たな選択肢：可溶性グアニル酸シクラーゼ（sGC）刺激薬への期待」
 京都府立医科大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授 的場 聖明 先生

参加者数 130 名（会員 127 名、非会員 3 名）
 実施形式 座学
 参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
 担当委員会 中小病院診療所委員会

2-8. 患者特性に応じた薬物療法研修会の開催

第 1 回 神奈川 腎と薬剤研究会 講演会

開催日 2021 年 9 月 15 日
 開催場所 web 開催
 内容 「慢性腎臓病患者と新型コロナウイルス感染症に関する最近の知見」
 聖マリアンナ医科大学 感染症学講座 教授 國島 広之 先生

参加者数 62 名（会員 46 名、非会員 16 名）
 実施形式 座学
 参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
 担当委員会 業務検討委員会（「神奈川 腎と薬剤研究会」と共催）

第 2 回 患者特性に応じた薬物療法研修会

開催日 2021 年 11 月 26 日
 開催場所 web 開催
 内容 「小児・AYA 世代がん患者に対するがん・生殖医療の現状と課題
 ～サバイバーシップ向上を志向して～」
 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 教授 鈴木 直 先生

参加者数 49 名（会員 49 名、非会員 0 名）
 実施形式 座学
 参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
 担当委員会 教育研修委員会

2-9. DI（Drug Information）スキルアップ講座の開催

開催日 2021 年 6 月 5 日
 開催場所 神奈川県薬事保健センター
 内容 「高齢者専門病院におけるポリファーマシー活動」
 東京都健康長寿医療センター 薬剤科長代理 島崎 良知 先生
 「外来におけるポリファーマシー対策」
 東京都健康長寿医療センター 総合内科・高齢診療科部長 岩切 理歌 先生

参加者数 106 名（会員 106 名、非会員 0 名）
 実施形式 座学
 参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円、左記以外 1,000 円
 担当委員会 学術情報委員会

2-10. DI（Drug Information）研修会の開催

開催日 2022 年 2 月 2 日
 開催場所 web 開催
 内容 「現役薬剤師が臨床現場で役に立つ医薬品情報学講座」
 武蔵野大学 薬学部 臨床薬学センター 小川 ゆかり 先生

参加者数 144名（会員139名、非会員5名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 学術情報委員会

2-11. DI (Drug Information) ワークショップの開催

開催 2021年度は中止
担当委員会 学術情報委員会

2-12. 地区研修会の開催

県西地区研修会

開催日 2021年10月28日
開催場所 web開催
内容 「片頭痛治療の新時代の幕開け」
済生会横浜市南部病院 神経内科 主任部長代行 中江 啓晴 先生
参加者数 77名（会員77名、非会員0名）

相模原地区研修会

開催日 2022年2月4日
開催場所 web開催
内容 「透析予防について思うこと～糖尿病内科医の立場から～」
日本医科大学武蔵小杉病院 内分泌・糖尿病・動脈硬化内科 病院講師 八木 孝 先生
「透析予防について思うこと～腎臓内科医・透析医の立場から～」
聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科 講師 谷澤 雅彦 先生
参加者数 80名（会員80名、非会員0名）

湘南地区研修会

開催日 2021年12月15日
開催場所 web開催
内容 「地域包括ケアシステムにおける回復期を担う薬剤師に求められるオシゴトとは」
霧島市立医師会医療センター 薬剤部長 岸本 真 先生
「AF 合併患者の PCI における抗血栓療法」
大和市立病院 循環器内科 医長 柿崎 良太 先生
参加者数 105名（会員105名、非会員0名）

大和地区研修会

開催日 2022年2月24日
開催場所 web開催
内容 「CKD - MBD 最近の話題」
さがみ循環器クリニック 透析センター長 浅井 友基 先生
「そうだったのか 先輩・上司の思いと部下への期待 Part2」
ヒューマンリソースマネジメントを考える」
横浜薬科大学 臨床薬理学 教授 佐藤 透 先生
参加者数 74名（会員74名、非会員0名）

第1回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2021年12月8日
開催場所 web開催
内容 「片頭痛治療のアンメットニーズと抗 CGRP 抗体製剤登場によるこれからの展望」

参加者数 86名（会員85名、非会員1名）

第2回 横浜・川崎地区研修会

開催日 2021年12月22日

開催場所 web開催

内容 「心不全治療 up to date」

神奈川県立循環器呼吸器病センター 循環器内科 部長 福井 和樹 先生

「2型糖尿病治療 UPDATE～合併症の発症と進展阻止を目指して～」

横浜市立大学大学院 分子内分泌・糖尿病内科学 教授 寺内 康夫 先生

参加者数 111名（会員109名、非会員2名）

横須賀・三浦地区研修会

開催日 2022年2月17日

開催場所 web開催

内容 「薬薬連携の実際と今後～トレーニングレポート活用と病院の取組～」

横浜市立大学附属病院 薬剤部 副薬剤部長 小池 博文 先生

「高カリウム血症とCKD診療～医療連携の観点から～」

昭和大学横浜市北部病院 内科 教授 緒方 浩顕 先生

参加者数 104名（会員104名、非会員0名）

（各回共通）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 中小病院診療所委員会

2-13. 病院・診療所・薬局実務者講習会の開催

病院・診療所・薬局実務者講習会

開催 COVID-19感染拡大のため中止

担当委員会 教育研修委員会（神奈川県薬務課、神奈川県薬剤師会と共催）

病院初心者見学研修会

開催 2021年度は中止

担当委員会 総務会

2-14. 卒後教育研修会の開催

第1回

開催 COVID-19感染拡大のため中止

担当委員会 業務検討委員会

第2回 褥瘡研修会

開催日 2021年10月31日

開催場所 web開催

内容 講義1「褥瘡の外用薬治療は基剤ファーストと治癒阻害要因となる病態把握

～古田メソッド」

講義2「外用薬を効かせるための処置方法」

愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター長 国立長寿医療研究センター 特任研究員

古田 勝経 先生

参加者数 105名（神奈川県病院薬剤師会会員45名、神奈川県薬剤師会会員56名、非会員4名）

実施形式 座学、SGD
参加費 神奈川県病院薬剤師会会員・神奈川県薬剤師会会員：無料
非会員：日本病院薬剤師会会員 500 円
上記以外 1,000 円
担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

第 3 回

開催 2021 年度は実施しない
担当委員会 教育研修委員会

2-15. 薬学研修会の開催

第 1 回 4 月薬学研修会

開催日 2021 年 4 月 8 日
開催場所 web 開催
内容 「これからの心不全治療を考える」
日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科 石原 嗣郎 先生
参加者数 120 名（会員 115 名、非会員 5 名）

第 2 回 5 月薬学研修会

開催日 2021 年 5 月 13 日
開催場所 web 開催
内容 「神経内科疾患と不眠症」「認知症高齢者の不眠に対する治療戦略」
大和市立病院 脳神経内科 岡本 光生 先生
参加者数 128 名（会員 126 名、非会員 2 名）

第 3 回 6 月薬学研修会

開催日 2021 年 6 月 10 日
開催場所 web 開催
内容 「変わりつつある糖尿病薬物療法」
海老名西口クリニック 田中 栄太郎 先生
参加者数 128 名（会員 126 名、非会員 2 名）

第 4 回 7 月薬学研修会

開催日 2021 年 7 月 8 日
開催場所 web 開催
内容 「腎性貧血の新たな展開」
湘南鎌倉総合病院 小林 修三 先生
参加者数 131 名（会員 128 名、非会員 3 名）

第 5 回 9 月薬学研修会

開催日 2021 年 9 月 9 日
開催場所 web 開催
内容 「実臨床における最新の糖尿病治療薬の動向について」
三浦中央医院 瀧端 正博 先生
参加者数 100 名（会員 96 名、非会員 4 名）

第 6 回 10 月薬学研修会

開催日 2021 年 10 月 14 日
開催場所 web 開催

内容 「慢性心不全治療で SGLT 阻害薬をどう生かすか」
東海大学医学部 内科学系 循環器内科学 伊地知 健 先生
「心腎連関を考慮したこれからの CKD 治療戦略」
横浜市立大学医学部 循環器腎臓高血圧内科学 田村 功一 先生
参加者数 132 名（会員 132 名、非会員 0 名）

第 7 回 11 月薬学研修会

開催日 2021 年 11 月 11 日
開催場所 web 開催
内容 「免疫チェックポイント阻害剤使用時の留意点」
藤沢市民病院 外来化学療法室 診療科部長 草野 暢子 先生
参加者数 102 名（会員 101 名、非会員 1 名）

第 8 回 12 月薬学研修会

開催日 2021 年 12 月 9 日
開催場所 web 開催
内容 「薬剤師に行ってもらいたい外用・服薬指導」
東海大学医学部 専門診療学系 皮膚科学 馬淵 智生 先生
参加者数 83 名（会員 80 名、非会員 3 名）

第 9 回 2 月薬学研修会

開催日 2022 年 2 月 10 日
開催場所 web 開催
内容 「同種造血細胞移植」
横浜市大付属市民総合医療センター 血液内科 藤沢 信 先生
参加者数 55 名（会員 55 名、非会員 0 名）

第 10 回 3 月薬学研修会

開催日 2022 年 3 月 10 日
開催場所 web 開催
内容 「アトピー性角結膜炎の免疫抑制剤点眼の治療とアトピー性正常眼圧緑内障について」
鶴見大学歯学部 眼科学教室 藤島 浩 先生
参加者数 54 名（会員 52 名、非会員 2 名）

（第 1～10 回共通）

実施形式 座学
参加費 会員：無料、
非会員：横浜市薬剤師会会員 無料、日本病院薬剤師会会員：500 円、
上記以外 1,000 円
担当委員会 教育研修委員会（横浜市薬剤師会と共催）

第 11 回 病院薬剤師研修会

開催 COVID-19 感染拡大のため中止
担当委員会 教育研修委員会（神奈川県薬務課と共催）

2-16. 医療施設研修所実地研修会の開催

開催 COVID-19 感染拡大のため中止
担当委員会 教育研修委員会

2-17. 研修認定薬剤師制度の推進（シール発行）

対象・費用 薬学的な専門知識を有する者またはその教育関係者・無料
担当委員会 教育研修委員会

2-18. 「薬剤業務関連冊子」の作成

2021年度は作成、配布は行っていない。

2-19. 薬剤師キャリア支援研修会

2021年度は行っていない。

2-20. 病床機能別研修会の開催

精神科領域研修会

開催日 2022年2月8日

開催場所 web開催

内容 「精神科医療の地域移行

～持効性注射剤のグローバルトレンド・疾病コストとアドヒアランス～

医療法人社団東京愛成会高月病院 院長 長瀬 幸弘 先生

参加者数 78名（会員75名、非会員3名）

療養病床対象研修会

開催日 2022年1月21日

開催場所 web開催

内容 「当院における医療用麻薬の管理と使用状況」

神奈川県立循環器呼吸器病センター 循環器内科 部長 福井 和樹 先生

「口腔粘膜炎—緩和ケアでの取り組み—」

横須賀市立市民病院 薬剤科 科長 相澤 康子 先生

「緩和ケアを考える」

横浜市立みなと赤十字病院 救急外科部長／

がんセンター 緩和ケア部長 馬場 裕之先生

参加者数 114名（会員113名、非会員1名）

診療所対象研修会

開催日 2021年11月15日

開催場所 web開催

内容 「ジェネリック医薬品の正しい選び方を改めて考える」

公益財団法人佐々木研究所 大谷 道輝 先生

「ピクアナイド薬の適正使用 -薬剤師さんをお願いしたいこと-

横浜総合病院 糖尿病センター センター長 田中 逸 先生

参加者数 103名（会員102名、非会員1名）

第1、2回 急性期・ケアミックス・療養病床・診療所対象 輸液・栄養管理研修会

開催 中止

（各回共通）

実施形式 座学

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

がん薬物療法専門薬剤師セミナー、がん薬物療法専門薬剤師ワークショップ、感染制御認定薬剤師セミナー、感染制御認定薬剤師講習会、精神科薬物療法認定薬剤師講習会、輸液・栄養に関する研修、糖尿病療養指導士認定講習会、病院・診療所・薬局実務者講習会、卒後教育研修会、医療施設研修所実地研修会は参加費を徴収する。

3. 医療の質に関する調査

【目的】薬物療法は、地域および施設間によって医療の質の格差があってはならない。患者が標準的な医療を受けられる事が理想である。医療の質（薬物療法の質）の向上を目的として現状を把握し、これら进行分析することで地域及び施設間格差への対応を図る。更にそこから得られた有益な情報を各施設のみならず学術誌等に広く公表し還元する。

3-1. 医療の質に関する調査

第1回

時期 2022年3月1日～3月31日
内容 病院薬剤部門業務アンケート調査
「病院薬剤部門と保険薬局の情報共有について」
回答施設 137施設
回答方法 Google form
担当委員会 業務検討委員会

第2回

時期 2021年度は行っていない
担当委員会 中小病院診療所委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

4. 医薬分業支援に関する事業

【目的】院外処方せん発行増加により疑義（用法用量・疾患への適応・使用上の注意事項など）が増えており、保険薬局薬剤師は、患者情報不足から薬物療法が適切に評価できない状況にある。また、薬物療法の内容について、入院中と退院後の外来通院時の情報提供内容が一致するように院内と院外の薬剤師が連携する必要がある。そのような状況下における患者の不利益を回避することを目的とし、双方の薬剤師同士の情報共有を充実させるために事業を行う。

4-1. 他団体との合同研修会の開催

第1～3回

開催 COVID-19感染拡大のため中止
担当委員会 中小病院診療所委員会（小田原薬剤師会と共催）

第4、5回

開催 COVID-19感染拡大のため中止
担当委員会 中小病院診療所委員会（横須賀市薬剤師会と共催）

第6回 神奈川県薬剤師会との合同による薬薬連携研修会

開催日 2021年11月21日
開催場所 web開催
内容 講演1「鶴見地域におけるトレーシングレポートによる情報共有の取組み
～双方向からの情報提供とブラッシュアップのための情報共有～」

済生会東部病院 薬剤部 永瀬 怜司 先生
あろま薬局 立川 靖之 先生

講演 2「患者退院時に関わる、立場の異なる薬剤師の連携について」

ガーデン薬局 島田 顕 先生
湘南台スマイルクリニック 薬剤師 水野 裕一 先生

パネルディスカッション

参加者数 183 名（神奈川県病院薬剤師会会員 59 名、神奈川県薬剤師会会員 109 名、非会員 15 名）
実施形式 座学
参加費 かながわ薬剤師学術大会の参加費として徴収
担当委員会 業務検討委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 3 薬学生教育に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)>

病院等における薬学生実務実習の現状調査、実習指導薬剤師の養成、実習指導書等の作成・頒布、受け入れ医療機関への支援を行うことで、臨床での卒前教育を促進し、薬学生教育に寄与する。これらをもって薬剤師としての倫理観、医療現場での実践能力を高め、臨床能力のある薬剤師を養成することを目的としている。

1. 薬学生教育のための調査・調整に関する事

【目的】病院実習(病院実務実習、早期体験実習、アドバンスト病院実習、その他薬学生の実習、見学実習等)に関する問題点、受け入れ状況を把握するために、薬学生受け入れ医療機関、薬学生所属大学、新卒薬剤師、関係者等に対して調査を行い、実習内容の充実と質の向上を図る。

1-1. 病院実務実習における問題点抽出のためのアンケート調査の実施

開催月 2021年12月
対象 会員施設
結果公表先 当会雑誌およびホームページ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-2. 薬学生受入れに関する実態把握のためのアンケート調査の実施

開催月 2021年12月
対象 会員施設
結果公表先 当会雑誌およびホームページ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-3. 病院実務実習における問題点抽出のためのワークショップ形式調査の実施

開催日 2021年7月4日
開催場所 web開催
内容 実務実習における連携の現状と今後について、一緒にディスカッションしませんか
参加者数 27名(会員7名、非会員20名)
参加費 会員:3,000円、非会員:5,000円
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

1-4. 神奈川県薬剤師会、病院・薬局実務実習関東地区調整機構との情報交換

関東地区病院・薬局実務実習調整機構との情報交換

開催日 2021年4月13日
2021年4月25日
2022年1月24日
2022年2月25日

神奈川県薬剤師会との情報交換

開催日 2022年1月21日

(各回共通)

開催場所 web開催
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

2. 認定実務実習指導薬剤師(※)養成事業に関する事

【目的】薬学生を病院で教育するために必要な認定実務実習指導薬剤師を養成する。

2-1. 認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会の開催

養成コース

第1回

開催日	2021年11月28日
開催場所	TKP ガーデンシティ渋谷
内容	「1 薬剤師の理念」 「2-1 薬学教育モデル・コアカリキュラム」 「2-2 薬学実務実習に関するガイドライン」 「3-1 学生の指導（法的問題）」 「3-2 学生の指導（OBE に基づいた薬局実務実習の進め方）」 「3-3 学生の指導（改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実習）」
参加者数	2名（会員2名、非会員0名）

更新コース

第1回

開催日	2022年2月20日
開催場所	神奈川県総合薬事保健センター
内容	「平成25年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」 「薬学実務実習に関するガイドライン」 日本大学 薬学部 教授 日高 慎二 氏
参加者数	98名（会員75名、非会員23名）

第2回

開催日	2022年3月5日
開催場所	神奈川県総合薬事保健センター
内容	「平成25年度改訂 薬学教育モデル・コアカリキュラム」 「薬学実務実習に関するガイドライン」 関東地区調整機構 伊東 明彦 氏
参加者数	93名（会員53名、非会員40名）

(各回共通)

参加費	会員：500円、非会員：神奈川県薬剤師会会員500円、 日本病院薬剤師会会員1,000円、 上記以外1,500円
実施形式	座学
担当委員会	薬学生病院実習検討委員会（日本薬剤師研修センター、神奈川県薬剤師会と共催）

2-2. 認定実務実習指導薬剤師（※1）養成事業におけるワークショップの開催

養成コース

第1回

開催日	2021年5月8日、9日
開催場所	TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川ホール 6A
参加者数	2名

第2回

開催日	2021年7月24日、25日
開催場所	TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川ホール 6A
参加者数	1名

第3回

開催日 2021年8月8日、9日
開催場所 横浜薬科大学
参加者数 10名

第4回

開催日 2022年1月9日、10日
開催場所 慶応義塾大学
参加者数 3名

(各回共通)

内容 「認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ」
参加費 15,000円
実施形式 ワークショップ
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会（関東調整機構が主体）

2-3. 実務実習に関する説明会の開催（※2）

開催 2021年度は行っていない
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

認定実務実習指導薬剤師養成事業における講習会、認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップでは参加費を徴収する。

- (※1) 認定実務実習指導薬剤師：日本薬剤師研修センターが厚生労働省補助事業として2005年から養成研修事業を実施している（2010年からは独自事業）。薬学部6年制の設置に伴い必修化された長期の薬局病院実務実習に対応するために作られた認定制度である。
- (※2) これまで、日本薬剤師研修センター、関東地区調整機構、日病薬等関連団体からの情報伝達会を急遽開催しなければならないケースがあった（対応困難なSBOsへの対応方法関連の伝達講習、実習指導書の使用方法説明会）ため、予算計上の必要があり、毎年事業計画には載せている。

3. 薬学生病院実務実習関連書籍の作成・頒布

【目的】薬学生教育の標準化および質を確保することで、臨床能力のある薬剤師を育成するために薬学生病院実務実習関連書籍の作成および頒布を行う。

3-1. 「薬学生病院実務実習指導書」および「薬学生病院実務実習ノート」の改訂・頒布

頒布部数 指導書327部、ノート0部
対象 病院実務実習の受入施設、会員施設
費用 会員施設：郵送等にて無償配布、非会員・学生等：書店にて実費購入
担当委員会 薬学生病院実習検討委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 4 医療薬学などの学術の進歩発展に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、5)、6)>

医療薬学などの医療分野における学術の進歩・発展に寄与するための各種学会の開催・協力、専門誌の発行などを行う。これらをもって、医療水準の向上を図り、一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1. 医療薬学関連学術大会（※）の開催および協力

【目的】医療薬学分野における学術大会の開催、その他学術大会への協力を行うことによって、医療薬学などの学術の進歩・発展に寄与し、医療水準の向上と一般市民の安心安全な医療を提供することを目的とする。

1-1. かながわ薬剤師学術大会の開催

開催日 2021年11月20、21日
開催場所 神奈川県薬事保健センター／web開催
内容 『いざ変革！2021 ～コロナ時代における薬剤師の在り方～』
参加者数 330名
参加費 事前登録のみ 会員4,000円、非会員6,000円、学生1,000円
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県薬剤師会と共催）

1-2. 日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会の開催（10年毎）

開催 2021年度は実施していない（2022年予定）
担当委員会 関東ブロック実行委員会（日本病院薬剤師会関東ブロック主催）

1-3. 神奈川県病院学会への協力

開催 2021年度は協力なし
担当委員会 学術情報委員会（神奈川県病院協会主催）

事業の財源：費用には会費、参加費、補助金、寄附金を充てる。

かながわ薬剤師学術大会、日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会では参加費を徴収する。

（※）学術大会：メインテーマのもとシンポジウムや特別講演を設定し、参加者との質疑応答を行うほか、広く発表を募り、多方面に渡り研究発表の場を設けている。

2. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

【目的】医学、薬学領域に関する情報、論文、医薬品情報、教養、行政通知、行政・薬業界の話題等を掲載している。もって薬剤師の学術的資質向上を図り、医学、薬学領域の学術の振興に寄与する。

2-1. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の発行

発行時期 2021年7月、11月、2022年3月
対象 会員、関係団体、公共機関等へ配布
発行部数 3,200部
費用 非会員は実費で購入可能
担当委員会 会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

公 I - 5 災害医療に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条4)>

災害時における防災マニュアル、緊急連絡網などの整備を行い、更に会員施設合同で訓練を行うことで、災害時の医薬品の確保及び人的支援、応急活動等を円滑にするための事業。また災害医療研究会を開催し、災害医療に関する啓発及び有効な対策について検討する。

1. 災害医療対策

【目的】震度5強を越える災害時における防災マニュアル、緊急連絡網の整備並びに訓練。

1-1. 災害時における神奈川県病院薬剤師会の対応訓練

開催日	2021年9月1日
内容	災害時被災状況報告（訓練）を行った
参加者	神奈川県内の医療機関（月例のお知らせとホームページ内で広報した）
担当委員会	会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

2. 災害医療に関する研究会の開催

【目的】災害時に、病院薬剤師が一般市民を守るための必要な知識を高め、施設間の連携強化を図る。

2-1. 災害医療に関する研究会の開催

開催	COVID-19感染拡大のため中止
担当委員会	会員・広報出版委員会

事業の財源：費用には会費、補助金、寄附金を充てる。

Ⅱ. その他の事業（収益事業等）

その他 1 薬剤部門業務支援に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条1)、2)、7)、8)>

【目的】 薬剤部門支援に関する研修会などを開催し、薬剤師のマネジメント能力の向上、その他薬剤部運営に関する技術の向上を図り、安定した医療活動を提供できるようにするとともに、医療管理学の進歩発展に寄与する。

1. 薬剤業務推進のための講演会の開催

開催日 2022年2月9日
開催場所 web開催
内容 「令和4年度診療報酬改定の概要」
日本血液製剤機構 事業戦略部 谷澤 正明 先生
参加者数 178名（会員177名、非会員1名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 業務検討委員会
その他 講演会後、当会ホームページにて、当日の講演映像を一カ月間無料配信

2. 薬剤部門管理職指導者研修会の開催

開催 2021年度は開催していない
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

3. ファーマシーマネジメント（※1）セミナーの開催

開催日 2021年7月20日
開催場所 web開催
内容 「“医薬品情報室が担う新ミッション”への当院の対応と課題
～フォーミュラリ策定プロセスと地域医療連携を中心に～」
済生会横浜市東部病院 薬剤部 大幸 淳 先生
「医療政策の最新動向と病院経営・地域連携で期待される薬剤師の役割」
日本経営グループメディキャスト株式会社 厚生政策情報センター
センター長 山口 聡 先生
参加者数 125名（会員118名、非会員7名）
実施形式 座学
参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円
担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

4. バランスト・スコアカード（※2）に関する研修会開催

第1回

開催日 2021年12月11日
開催場所 web開催
内容 「SWOT分析、クロス分析、二次元展開作成」
日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生
参加者数 30名（会員30名、非会員0名）

第2回

開催日 2022年1月15日
開催場所 web開催
内容 「戦略マップ、スコアカード作成」

参加者数 13名（会員13名、非会員0名）

（各回共通）

実施形式 座学・SGD

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

5. バランスト・スコアカード普及に関するファシリテーター養成講習会の開催

開催日 2022年1月8日

開催場所 web開催

内容 「BSCセミナー第一部の振り返りを行い、第二部に向けた運営上の課題の検討。二次元展開法から、戦略マップとスコアカードの作成までの手順や注意点について、HBSC学会の新たな見地をもとに検討」

日本経済大学大学院 教授 赤瀬 朋秀 先生

参加者数 13名（会員13名、非会員0名）

実施形式 座学・SGD

参加費 会員：無料、非会員：日本病院薬剤師会会員500円、左記以外1,000円

担当委員会 ファーマシーマネジメント委員会

事業の財源：費用には会費、参加費を充てる。

（※1）ファーマシーマネジメント：病院薬剤部門における各種経営資源（医薬品・物流・コスト・人材・情報・患者安全など）のマネジメントを実践することにより、健全な病院経営に寄与すること。

（※2）バランスト・スコアカード：企業のもつ重要な要素が企業のビジョン・戦略にどのように影響し業績に現れているのかを可視化するための業績評価手法。病院薬剤業務の評価にも応用している。

その他2 名簿発行に関する事業

<定款上の根拠 第2章、第4条5)、7)>

【目的】会員名簿を作成し、会員が常時利用できるようにする。

1. 神奈川県病院薬剤師会会員名簿の発行

発行月 2021年12月

対象 会員

閲覧方法 クラウド上で閲覧可能（パスワード管理）

担当委員会 会員・広報出版委員会

Ⅲ. 管理事業

1. インターネットによる神奈川県病院薬剤師会ホームページの管理、維持

時期	通年
アクセス件数	22,638 件
対象	会員、関係団体、非会員
担当委員会	会員・広報出版委員会

2. 地域薬剤師連絡会の開催

第 1 回 湘南地区・横西地区 合同開催

開催日	2022 年 3 月 15 日
開催場所	web 開催
内容	・各種業務における情報交換 ・各地域での連絡方法の検討
参加者数	湘南地区 16 名、横西地区 7 名
参加費	無料
担当委員会	中小病院診療所委員会、会員・広報出版委員会

3. 病院薬剤師業務照会に関する講演の開催

目的	薬学部学生に対して病院薬剤師業務を紹介しその職能をアピールすることにより、会員を集めることを目的とする。
開催日	2022 年 3 月 13 日
内容	病院薬剤師業務の紹介
参加者	18 名
対象	薬学部学生と大学教員
担当委員会	中小病院診療所委員会、会員・広報出版委員会

4. 日本病院薬剤師会 関東ブロック中小・療養病床連絡会議

目的	関東ブロックエリア内各都県との、中小病院、療養病院についての情報共有・意見交換を目的とする。
開催日	2021 年 12 月 18 日
開催場所	Web 開催
内容	日本病院薬剤師会 中小病院委員会および療養病床委員会の活動報告他
参加者	神奈川県病院薬剤師会 2 名、日本病院薬剤師会 9 名、 関東ブロック各都道府県担当者 11 名
対象	関東ブロック各都道府県担当者と日本病院薬剤師会スタッフ
担当委員会	中小病院診療所委員会

5. 運営関係

(1) 会員加入状況

施設数		(2022年3月31日時点)
正会員		326 施設
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		7 施設
合計		333 施設

会員数		(2022年3月31日時点)
正会員		2,898 会員
名誉会員		51 会員
賛助会員 (薬局、保険薬局等)		18 会員
賛助会員 (個人)		79 会員
賛助会員 (医薬品企業)		82 会員
賛助会員 (医薬品卸)		6 会員
合計		3,134 会員

(2) 会議の開催

1. 総務会

2020年度 第6回

開催日 2021年4月9日

開催場所 ZoomでのWeb会議

内容

1. 第91回通常総会式次第役割分担について
2. 集合型研修会を原則Web研修会とする方向性に関する会員向けアンケート実施について
3. 総務会通年役割分担について
4. 事務局内リース印刷機の取扱いについて
5. 災害時の病院薬剤師の派遣について
6. 神奈川開催・日病薬関東ブロック学術大会・打合せ日程調整について
7. 施設メールアドレスの登録について
8. 企業からの寄附について
9. Web会議通信料規程について
10. 研修会開催・運用施行規則について
11. 理事会開始時間について
12. 神奈川県病院薬剤師会雑誌の査読について

2021年度 第1回

開催日 2021年6月18日

開催場所 ZoomでのWeb会議

内容

1. 役員補佐、特別委員の推薦について
2. 賛助会員減少対策について
3. 研修会参加者リストについて
4. メールマガジンについて
5. 会員施設Eメールアドレス登録について
6. 総務会委員役割分担について
7. Web研修会運営上のトラブル(シール付与等)への対処法について
8. 企業からの寄附について
9. 会員管理システムの今後について
10. その他
 - ・会議資料のXserver利用について
 - ・講師謝礼の支払いについて

2021年度 第2回

- 開催日 2021年8月13日
開催場所 ZoomでのWeb会議
内 容
1. ニューレジリエンスフォーラムについて
 2. 日病薬生涯研修単位認定のための認定シール発送のお知らせについて
 3. 各委員会・委員の任期について（女性委員の産休・育休も含む）
 4. 大学教員からの理事選出について
 5. ZOOM会議時の氏名表示方法（周知）について
 6. Web会議において出席とする判断基準について
 7. 会員施設Eメールアドレス登録（お知らせ内容）について
 8. メールマガジンについて（進捗）
 9. 企業からの寄付について
 10. 各委員会データ保存方法について（Xserverの検証作業報告含む）
 11. 会員管理システムの今後について
 12. 講師依頼の招聘状について
 13. メールリングリストの管理方法について
- 2021年度 第3回
- 開催日 2021年10月15日
開催場所 ZoomでのWeb会議
内 容
1. 委員補佐（ファシリテーター等）について
 2. 業務検討委員会作成のプレアボイド実例集発送先について
 3. 委員会マニュアルについて
 4. 非賛助会員からの共催・後援等依頼について
 5. 各委員会・委員の任期について（女性委員の産休・育休含む）
 6. メールマガジンについて（進捗）
 7. 企業からの寄付について
 8. 各委員会データの保存方法について（Xserverの検証作業報告含む）
 9. 会員管理システムの今後について
 10. 事務局業務について
 11. その他
- 2021年度 第4回
- 開催日 2021年12月10日
開催場所 ZoomでのWeb会議
内 容
1. 災害・非常時の医薬品融通について
 2. 賛助会員ではあるが共催・後援でないものの資料封入・掲載について
 3. 委員補佐（ファシリテーター等）について
 4. 事務局業務・雇用について
 5. 各委員会・委員の任期について
 6. 企業からの寄付について
 7. メールを用いた情報発信・会員管理システム・各委員会データの保管について（進捗）
 8. その他
- 2021年度 第5回
- 開催日 2022年2月18日
開催場所 ZoomでのWeb会議
内 容
1. 講演会のチラシ封入について
 2. 委員補佐（ファシリテーター等）について
 3. 事務局常勤職員就業管理等について
 4. 事務局問い合わせ内容について
 5. 事務局印刷機について

6. Web 研修会申し込みフォームフォーマット改編について
7. その他

2. 理事会

2020 年度 第 6 回

- 開催日 2021 年 5 月 21 日
- 開催場所 Zoom での Web 会議
- 協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 薬学合同研修会の完全 Web 化について
- <会務運営等の協議事項>
1. 第 91 回通常総会および改選について
 2. 災害時の病院薬剤師派遣について
 3. 日病薬生涯研修単位認定申請について
 4. 複数回に渡る研修会申込者が途中で他県へ異動した際の対応について
 5. Web 会議通信料規定について
 6. 理事会開催時間について
 7. その他検討・確認事項

2021 年度 第 1 回

- 開催日 2021 年 6 月 12 日
- 開催場所 神奈川県総合薬事保健センター
- 協議事項
- I. 定足数の確認等
 - II. 議題の審議状況及び議決結果等
 1. 会長の選任
 2. 副会長の選任
 3. 日本病院薬剤師会代議員及び予備議員の選任
 4. 理事の担当委員会等に関して
 5. 日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会に向けて

2021 年度 第 2 回

- 開催日 2021 年 7 月 9 日
- 開催場所 Zoom での Web 会議
- 協議事項 <委員会からの協議事項>
- なし
- <会務運営等の協議事項>
1. 顧問の委嘱について（定款第 33 条の 2）
 2. 各委員会における委員の委嘱について（規定 3 第 4 条）
 3. 特別委員の委嘱について（規定 3 第 5 条）
 4. 役員補佐の委嘱について
 5. その他検討事項

2021 年度 第 3 回

- 開催日 2021 年 9 月 10 日
- 開催場所 Zoom での Web 会議
- 協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 新型コロナウイルス感染症患者の入院急増対応に伴う医薬品の安定供給について
- <会務運営等の協議事項>
1. コロナ禍における県内病院間の医薬品在庫の情報共有等について
 2. 日病薬生涯研修単位認定のための認定シール発送のお知らせ内容について
 3. 会員施設 E-mail アドレス登録依頼お知らせ内容について
 4. 理事会 ZOOM 会議時の氏名等表示方法について
 5. その他検討事項

2021年度 第4回

- 開催日 2021年11月12日
開催場所 ZoomでのWeb会議
協議事項 <委員会からの協議事項>
なし
<会務運営等の協議事項>
1. 非賛助会員からの共催・後援等依頼について
2. 企業からの寄附について
3. その他検討事項

2021年度 第5回

- 開催日 2022年1月14日
開催場所 ZoomでのWeb会議
協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 委員補佐（ファシリテーター等）について
<会務運営等の協議事項>
1. 災害・非常時の医薬品融通について
2. 委員の産・育休に関する規定追加について
3. 2022年度第92回総会の日程について
4. その他検討事項

2021年度 第6回

- 開催日 2022年3月11日
開催場所 ZoomでのWeb会議
協議事項 <委員会からの協議事項>
1. 委員補佐（ファシリテーター等）について
2. 薬学生病院実務実習指導書2018改訂版の配布について
<会務運営等の協議事項>
1. 令和4年度事業計画・予算案の承認について
2. 事務局印刷機について
3. その他検討事項

3. 総会

第91回通常総会の開催

- 開催日 2021年6月12日
開催場所 神奈川県総合薬事保健センター

(1) 報告事項

- 第1号 日本病院薬剤師会代議員大会報告

(2) 議案

- 第1号 2020年度事業報告承認の件
第2号 2020年度決算報告承認の件
第3号 2020年度監査報告承認の件
第4号 役員承認の件